

経営比較分析表（令和3年度決算）

香川県さぬき市 さぬき市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	23	対象	ド透訓	救 臨 感 へ 災 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
46,561	14,884	-	第2種該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

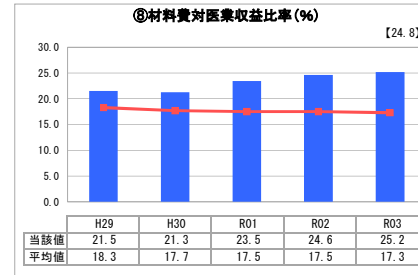
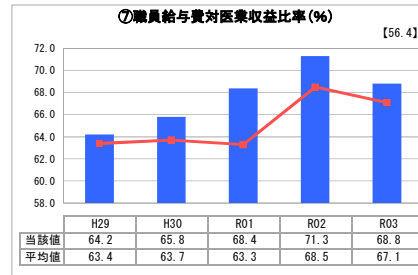
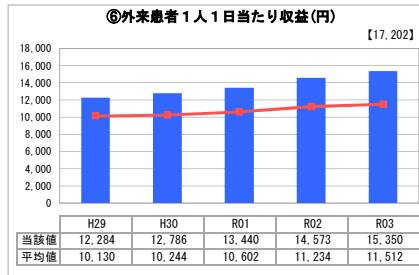
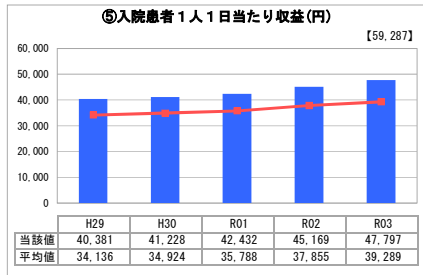
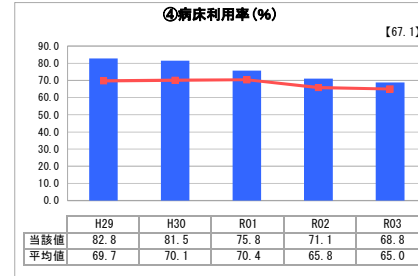
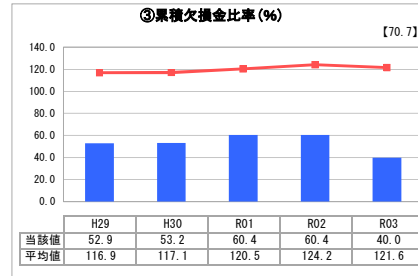
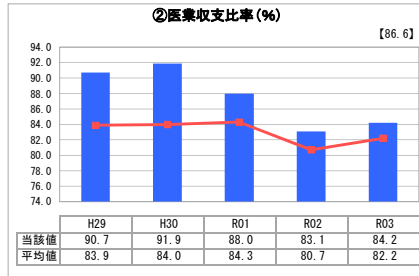
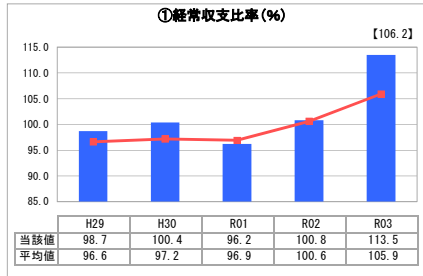
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
175	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	179
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
169	-	169

グラフ凡例

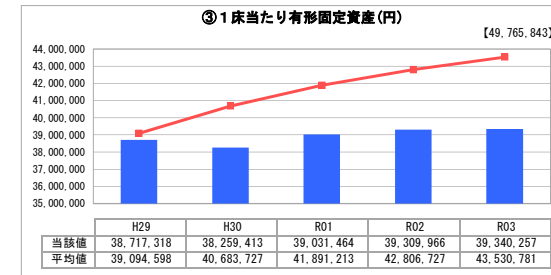
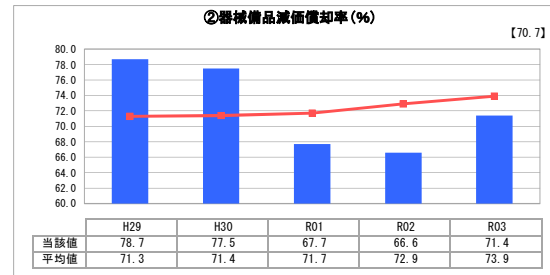
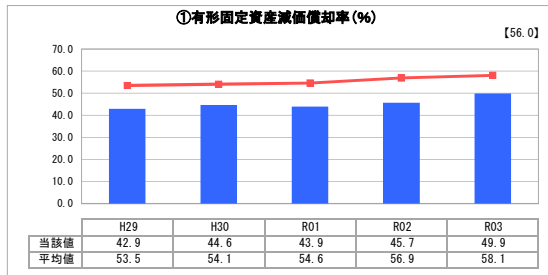
- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）

【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

医務・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度	年度

I 地域において担っている役割

地域医療を担う中核病院として、地域の医療機関や福祉施設、行政等と連携し、在宅医療を含めた通常の医療の提供はもとより、救急、災害、へき地、周産期、小児及び新興感染症に対する政策医療を提供している。

なお、新型コロナウイルス感染症の重点医療機関として、前年度に引き続き、患者に医療を提供するとともに、地域住民へのワクチン接種を積極的に実施した。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

医療収支比率については、前年度より入院収益及び外来収益がともに増収し、対前年度比1.1%増となった。

経常収支比率については、前年度より新型コロナウイルス感染症関連の補助金を取得したため、対前年度比12.7%の大幅増となった。

一方で、材料費対医療収益比率については、類似病院と比較し高い水準にあるため、適正な購入価格の調査を行う等の検証が必要である。

2. 老朽化の状況について

器械備品等については、老朽化等に伴い令和2年度に令和元年度を上回る新規整備や更新を行っており、減価償却率は対前年度比4.8%増となった。

1床当たりの有形固定資産については、類似病院の平均値を大きく下回る状況であるが、取得資産を有効活用しており、必要最小限の投資に対して効果的な整備が行えている結果と考えている。

全体総括

新型コロナウイルス感染症関連の補助金を取得したため、事業収支は大幅に黒字となったが、アフターコロナを見据え、医療収益や病床利用率等を改善するために経営の効率化、収支の効率化を目指す。

地域の医療を支える自治体病院として、安心・安全な医療の提供ができるよう、人員の確保や施設・設備の充実、患者サービスの向上に努め、市民のこころからの健康を支え、住みよいまちづくりに寄与していく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。